作成者：環境指標WGリーダー　　塩見　綾里
サブリーダー　　田中 颯人

2024年度 環境指標WG 活動計画

活動方針及びテーマ	<活動方針> WPRC製品の普及拡大を目的とし、WPRC部会と連携を図りながら、調査・情報収集やアカデミックな視点によるディスカッションを基に、各分科会への提言や支援を行う。
	<テーマ>　木材・プラスチック再生複合材部会 環境指標WG
メンバー（敬称略）	リーダー　：塩見綾里（京都府立大学大学院） サブリーダー　：田中颯人（京都府立大学） メンバー　：石原智佳(岐阜県生活技術研究所) 神代圭輔（京都府立大学大学院） 中谷允則（京都府立大学） 渕上佑樹（三重大学大学院） アドバイザー　：古田裕三（京都府立大学大学院） 事務局　：深川英樹（WPRC部会・建産協事務局）、中沢卓司（WPRC部会・部会事務局） オブザーバー　：勝間田実（WPRC部会・普及広報分科会） ：渡邉 厚（WPRC部会・標準化分科会）　計11名

活動テーマ	テーマ内容	活動内容
普及広報分科会支援	英語版HP作成に向けた支援	【目的】 英語版HP作成を目的とし、そのために必要な情報の更新・抽出を行う。 【概要】 ・日本語版HPの古くなっている情報をアップデートする。 ・英語版HPの作成にあたって必要な情報を抽出する。
標準化分科会支援	WPRC多回（水平）リサイクル実現に向けた支援	【目的】 WPRC多回（水平）リサイクル実現を目的とし，そのために必要な調査、検討、課題抽出を行う。 【概要】 ・多回（水平）ﾘｻｲｸﾙ異業種事例調査し，調査結果を基に資料を作成する。 ・ヒアリングした内容の整理・検討 ・ｴｺﾘｰﾌ･PCRを基にWPRC多回（水平）ﾘｻｲｸﾙによるCO2削減効果の数値化検討
独自テーマ1	WPRCの認知度向上に向けた取り組み	【目的】 WPRCに対する認知度を高めることを目的とし、WPRC部会HPの充実やメールマガジンの配信を通した各都道府県の行政機関へのWPRCに関する情報発信を行う。 【概要】 ・配信先がイメージしやすいように、部会を通じ各企業の施工例や活動について取材を行い、取材内容を元にメールマガジンの配信を行う。
独自テーマ2	客観的な視点からのWPRCの特徴の整理	【目的】 WPRCのPRポイントを客観的に評価することを目的とし，そのために必要な調査を行う。 【概要】 ・他のエコ素材を調査し，そのPRポイントを洗い出す。 ・洗い出したその他のエコ素材のPRポイントと，WPRCのPRポイントの比較・検討を行い、整理する。